



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日

上場会社名 大平洋金属株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5541 URL https://www.pacific-metals.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 朗  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 藤山 環 (TEL) 03-3201-6681  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,633	△2.4	△991	—	△605	—	△645	—
2019年3月期第1四半期	11,916	16.3	1,155	—	1,671	—	1,755	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △759百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 559百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△33.08	—
2019年3月期第1四半期	89.98	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	69,889	62,997	89.8
2019年3月期	71,933	64,439	89.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 62,753百万円 2019年3月期 64,205百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	35.00	55.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	20.00	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,921	△8.6	△380	—	749	△78.7	615	△81.8	31.53
通期	50,258	2.4	327	85.4	3,038	△12.0	2,770	△25.0	142.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	19,577,071株	2019年3月期	19,577,071株
2020年3月期1Q	71,569株	2019年3月期	71,452株
2020年3月期1Q	19,505,558株	2019年3月期1Q	19,507,067株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種経済政策を背景に、企業収益の改善に足踏みが見られるものの、雇用環境の改善及び個人消費の持ち直し等が継続し、一部に弱さを残す中で、緩やかな回復基調が継続しました。

海外経済については、中国経済は減速傾向にある一方で、米国は雇用・所得環境等は引き続き良好であり、また、欧州においても堅調な個人消費等が景気を下支えしており、一部に減速感は見られるものの、概ね堅調な推移となりました。その中で、米国の保護主義的な通商政策の行方及び英国の欧州連合離脱問題、また、中東における地政学的リスクの影響等、依然として先行きには不透明感を残しました。

このような状況のもと、当社グループの売上高並びに損益の大半を占めるニッケル事業の主需要先であるステンレス鋼業界は、海外の一部生産者のステンレス製品が市場へ大量流入した影響等もあり、生産活動に調整の動きは見られますが、一定の稼働は維持しており、受注状況は底堅く推移しました。

このため、フェロニッケル需要は、一定の需給環境の中、堅調な推移となりました。

フェロニッケル製品の主原料であるニッケル鉱石の調達先は、主要調達先のフィリピンにおける鉱業環境規制厳格化の方針が継続しており、一部の鉱山操業に影響は見られますが、当第1四半期連結累計期間における当社の鉱石調達量に影響はありませんでした。

ニッケル鉱石の価格に関しては、インドネシア未加工鉱石禁輸政策が一部緩和された影響で、比較的落ち着いた水準が継続しました。

ロンドン金属取引所(LME)におけるニッケル価格は、需給バランスは改善傾向にあるものの、世界的な貿易制限の影響及び依然不安定な原油等商品市況、また、インドネシア未加工鉱石禁輸政策の緩和措置に伴う鉱石供給懸念の薄れ等もあって一進一退の推移となりました。

その中で、当社のフェロニッケル販売数量は、前連結会計年度に引き続き不透明感の見られる事業環境であることから慎重な生産・販売体制を継続しておりますが、前第1四半期連結累計期間と比べ、国内向けが減少した一方で海外向けは増加し、全体では前年同四半期比11.6%の増加となりました。

フェロニッケル製品の販売価格は、当社適用平均為替レートが前年同四半期比0.7%円安となったものの、価格形成の指標となる当社適用LMEニッケル価格は前年同四半期比10.9%下落したため、価格安となりました。

このように、依然不透明感のある経営環境のもと、当社グループは、収益基盤をより一層強化させるため、省エネ・低コスト生産等によるトータルコスト削減を推し進め、また、最適生産体制構築のための設備強化及び鉱石の長期安定調達へ向けた取り組み並びに製品の優位性等を活かした機動的な販売体制の構築等に努めており、業績の底上げ及び収益安定化に向けた取り組みを継続しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は、連結売上高11,633百万円、前年同期比では、2.4%の減収となりました。損益面では、たな卸資産の収益性低下による原価の増加要因もあり、営業損失は、991百万円(前年同四半期営業利益1,155百万円)、経常損失は、持分法適用会社6社の持分法による投資利益365百万円の計上等もあり605百万円(前年同四半期経常利益1,671百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は645百万円(前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純利益1,755百万円)となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、当社グループの報告セグメントはニッケル事業の単一報告セグメントへ変更しており、その他の事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における当社グループの資産、負債及び純資産については、次のとおりであります。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,044百万円減少し、69,889百万円となりました。

流動資産では、決済時期の影響等に伴う受取手形及び売掛金の減少並びに入荷時期の影響等に伴う原材料及び貯蔵品の減少等もあり、その他の要因も含め前連結会計年度末に比べ2,108百万円の減少となりました。

固定資産では、持分法による投資利益の計上等に伴う投資有価証券の増加等により、その他の要因も含め前連結会計年度末に比べ64百万円の増加となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ602百万円減少し、6,891百万円となりました。

流動負債では、決済時期の影響等に伴う支払手形及び買掛金の減少等により、その他の要因も含め前連結会計年度末に比べ486百万円の減少となりました。

固定負債では、連結子会社である(株)大平洋エネルギーセンターの解散及び清算に伴う退職給付に係る負債の減少等もあり、その他の要因も含め前連結会計年度末に比べ115百万円の減少となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,442百万円減少し、62,997百万円となりました。

株主資本では損失計上及び配当金の支払い等により1,332百万円の減少、その他の包括利益累計額ではその他有価証券評価差額金の減少等により120百万円の減少及び非支配株主持分では10百万円の増加となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想について、当社フェロニッケル製品の販売数量は堅調な需要に支えられ、前回発表予想の通りと見込んでおります。

価格面については、当社フェロニッケル製品の販売価格形成の指標となる当社適用LMEニッケル価格は、期全体としては、傾向に大きな変化はないものと見込んでおりますが、当第1四半期が軟調な推移であったため、業績に影響を与えることが予想されます。

そのため、2019年5月10日に発表いたしました連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。また、前提条件につきましても見直しております。

なお、この業績予想の修正に伴う配当金予想についての変更はありません。

#### 《参考》

##### 【業績予想の修正】

##### (1) 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2019年5月10日発表)	百万円 24,359	百万円 △300	百万円 963	百万円 747	円 銭 38.30
今回修正予想(B)	23,921	△380	749	615	31.53
増減額(B-A)	△438	△80	△214	△132	
増減率(%)	△1.8	—	△22.2	△17.7	
(参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	26,177	1,856	3,513	3,372	172.87

##### (2) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2019年5月10日発表)	百万円 50,816	百万円 391	百万円 3,136	百万円 2,872	円 銭 147.24
今回修正予想(B)	50,258	327	3,038	2,770	142.01
増減額(B-A)	△558	△64	△98	△102	
増減率(%)	△1.1	△16.4	△3.1	△3.6	
(参考)前期実績 (2019年3月期)	49,062	176	3,451	3,693	189.37

## 【前提条件の修正】

	販売数量(T/Y)			生産数量(T/Y)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
前回発表予想 (2019年5月10日発表)	15,964	16,036	32,000	16,907	15,879	32,786
今回発表予想	15,964	16,036	32,000	16,642	15,879	32,521
(参考)前期実績 (2019年3月期)	15,975	16,025	32,000	16,803	16,703	33,506

	適用LMEニッケル価格(\$/lb)			適用為替(¥/\$)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
前回発表予想 (2019年5月10日発表)	5.96	6.46	6.21	109.72	109.72	109.72
今回発表予想	5.87	6.46	6.16	109.45	109.72	109.59
(参考)前期実績 (2019年3月期)	6.32	5.47	5.89	109.81	111.24	110.53

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,113	23,006
受取手形及び売掛金	8,255	6,922
有価証券	2,300	2,600
商品及び製品	5,375	5,091
仕掛品	277	238
原材料及び貯蔵品	4,863	3,824
その他	1,882	2,274
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	46,065	43,957
固定資産		
有形固定資産	9,146	9,105
無形固定資産	26	25
投資その他の資産		
投資有価証券	16,607	16,715
その他	92	91
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	16,694	16,801
固定資産合計	25,867	25,932
資産合計	71,933	69,889

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,101	779
未払費用	1,739	1,613
未払法人税等	80	33
賞与引当金	231	80
固定資産撤去費用引当金	76	74
その他	327	490
流動負債合計	3,557	3,070
固定負債		
退職給付に係る負債	925	843
繰延税金負債	550	515
再評価に係る繰延税金負債	743	745
環境対策引当金	15	13
訴訟損失引当金	20	20
契約損失引当金	1,673	1,673
その他	7	9
固定負債合計	3,936	3,820
負債合計	7,493	6,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,922	13,922
資本剰余金	3,481	3,481
利益剰余金	47,129	45,797
自己株式	△444	△445
株主資本合計	64,088	62,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	872	766
繰延ヘッジ損益	2	△0
土地再評価差額金	847	852
為替換算調整勘定	△1,217	△1,250
退職給付に係る調整累計額	△386	△370
その他の包括利益累計額合計	117	△2
非支配株主持分	233	244
純資産合計	64,439	62,997
負債純資産合計	71,933	69,889



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	11,916	11,633
売上原価	10,057	11,867
売上総利益又は売上総損失(△)	1,859	△234
販売費及び一般管理費		
販売費	390	437
一般管理費	313	319
販売費及び一般管理費合計	703	757
営業利益又は営業損失(△)	1,155	△991
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	84	70
不動産賃貸料	23	33
持分法による投資利益	342	365
その他	102	12
営業外収益合計	554	483
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	—	55
外国源泉税	7	8
その他	30	32
営業外費用合計	38	97
経常利益又は経常損失(△)	1,671	△605
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	108	—
特別利益合計	108	0
特別損失		
減損損失	4	—
固定資産除却損	0	3
特別損失合計	4	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,775	△608
法人税、住民税及び事業税	32	11
法人税等調整額	△6	14
法人税等合計	26	25
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,749	△634
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	10
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,755	△645

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,749	△634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△445	△107
繰延ヘッジ損益	—	△2
退職給付に係る調整額	12	14
持分法適用会社に対する持分相当額	△756	△29
その他の包括利益合計	△1,189	△124
四半期包括利益	559	△759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	565	△769
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。